

# 100年企業サミットが薬局新聞で紹介されました！

平成24年6月14日に開催されました「TOMA特別講演会 100年企業サミット」のパネラーで太田胃散の太田美明社長様が薬局新聞に取り上げられました。

## 薬局新聞

2012年(平成24年)6月27日発行

太田胃散が百年企業サミットに参加

### 100年以上継続の秘訣や展望語る

税理士法人や公認会計士事務所などを運営するTOMAコンサルタンツグループ(東京都千代田区)は、先ごろ百年企業サミットを開催した。テーマは「百億円企業より百年企業に学べ！」で、100年以上の歴史を持つ企業の代表をパネラーに迎えた。今回のサミットには、医薬品メーカーから太田胃散の太田美明社長(写真)が参加。創業1879年で133年目を迎えた老舗企業の歴史を紹介するとともに現状に対する認識や将来展望などについて語った。

太田社長は、会社が100年以上続いた理由としてコンプライアンス遵守、継続力、社員の信頼を得られる経営——の3つをあげた。特に、長年放送され有名な太田胃散のCMについては「有名なショパンの曲を変えずに使用してきたことで、太田胃散のテーマ曲と思われるほどのイメ

ージを根付かせることができた。継続は力なりを実感している」とコメントし、継続する重要性を強調した。

現在の経営理念については、「業界の一分野でナンバーワンを取ることが重要」との考えを強調。「日本一高い山は有名だが2番目に高い山は知られていない」との例えを用いて、得意分野でナンバーワンをとることが企業の価値を高めるとの持論を展開。さらに、時代の変化に対応するイノベーション力も今後の継続には重要なキーポイントになるとし、「胃腸薬でいうと、ストレス社会などに対応した新たな切り口の製品も必要になる。時代に合わせた製品を送り出していきたい」と話した。

